

「福島子どもプロジェクト」

申請団体であるNGOピースボートは、3月11日に発生した東日本大震災の際に起こった福島第1原子力発電所の事故により、原発災害に見舞われた福島県南相馬市の子どもたち（中学生）50名を、2011年7月出航の「第74回ピースボート・地球一周の船旅」に9日間の乗船をプレゼントする。そのことにより夏休みの間だけでも放射線のない環境でのびのびと国際交流を楽しんでもらい元気付けるプロジェクトが企画された。

本クルーズは7月19日に横浜を出航するが、招待される中学生は、震災の影響で夏休みの開始が遅れ、そのため飛行機でベトナムまで渡航し、ベトナムからスリランカまでの船旅に参加する。そしてスリランカから飛行機で帰国する。その間の50名分航空運賃を一般からの寄付で賄おうとするものである。

本プロジェクトのように、原発事故で被害を被った福島県内の小中学生を対象にした夏休み期間中の支援プログラムは他にもあり、ピースボートはその活動実績を活かして今回の事業を企画し、県内のPTAの協力を得て参加者を募集した。その結果、50名の参加希望があったものである。